

「ひまわりカード」の申込受付を延長します

ひまわりカードの申込期限を9月15日(金)まで延長します。

9月15日(金)までに申込された方は、第1弾(2,000円分の買い物などができるスペシャルポイント進呈)、第2弾(プレミアムチャージイベント：下記参照)ともに対象となります。既カード会員(本年5月以前の会員)のポイント付与申込も9月15日(金)まで延長します。既カード会員の方もポイント付与申込が必要となります。申込のない既カード会員へは第1弾、第2弾のポイントは、付与されませんのでご注意ください。

●第2弾プレミアムチャージイベントが始まります。

◎概要

能登町民を対象にした追加経済対策。対象期間中に5,000円以上をカードにチャージすると後日ポイント残高へ2,000ポイントが付与されます。

◎実施スケジュール

対象チャージ期間：令和5年9月1日(金)～9月30日(土)

ポイント付与時期：令和5年10月4日(水)

ポイント利用期限：令和5年12月31日(日)



◎対象者

能登町に住民登録がある方(令和5年6月1日～9月15日の間のいずれかの日)で次のいずれかに該当する人

- (1) 9月15日までに新たにひまわりカードを申込した人
- (2) 既にひまわりカードをお持ちの方で9月15日までにポイント付与申込した人

【現金チャージ機】かくだストア内に現金チャージ機が設置されています。各加盟店でもチャージできます。

※9月16日以降の申込は、上記の第1弾・第2弾ともに対象外となりますのでお早めにお申込みください。また本年9月16日～12月28日の間のカードのお申込(新規)は無料で発行します。

●9月からひまわりカードは、スマートフォンでもご利用頂けます。

アプリ(名称：のとひまわりアプリ)の機能

- ・スマホでひまわりカードの会員証としてご利用頂けます。
- ・スマホでひまわりポイントと電子マネーの残高(履歴)を確認できます。
- ・スマホでひまわりポイントと電子マネーで支払いができます。
- ・行政ポイントや加盟店からのお得情報がゲットできます。
- ・その他、お得なクーポンやスタンプラリーが楽しめます。

★スマートフォンに登録する流れ★

アプリの初期登録方法は以下の手順で行ってください。

①ご自身のスマートフォンで以下のいずれかのQRコードを読み込みます。

Apple



Google



※スマートフォンで「のとひまわりアプリ」で検索し、同アプリを取得することもできます。

②ご自身の「ひまわりカード」の裏面に記載されている

カードナンバー(8桁)、PINコード(4桁)など必要事項を入力します。

③電子会員証としてご利用頂けます。チャージや支払い時に

QRコードを表示してお使いください。



のとひまわりアプリ 検索



※申込書を紛失された方へ

申込書を紛失された方で申込を希望される場合は、以下の窓口で直接お申込ください。

- ・能登町商工会本所・支所(平日9時～17時)
- ・内浦商店連盟協同組合(平日10時～16時)
- ・役場ふるさと振興課または各支所窓口(平日8時30分～17時15分)

※「ひまわりカード」の加盟店数は、現在104店舗です。最新の加盟店情報は

下記URLまたはQRコードからご覧頂けます。

URL:https://inet-noto.jp/upc/kameiten_list/htm



・カードの発行・利用などについて

☎能登町キャッシュレス決済推進協議会事務局(能登町商工会内) ☎62-0181

・カード・ポイントの申込書について

☎役場ふるさと振興課商工観光係 ☎62-8526

・アプリについて

☎内浦商店連盟協同組合 ☎74-1341

小 絵本から学ぶ「平和ってなんだろう」
中学生が平和について考える

読み聞かせボランティア活動を行なっている「加夢加夢おはなし会」のメンバー5人が8月3日、戦争の悲惨さ、平和の大切さを考えるきっかけにと、絵本「へいわってどんなこと？」を町内の小中学校へ贈呈しました。

この本は珠洲市で英語教室に通う児童たちが英訳し、挿絵・製本にも挑戦したもので、眞智教育長へ手渡した代表の河村喜久子さんは「たくさん子どもたちが本に触れて平和について考えていただければ」と話しました。



加夢加夢おはなし会の皆さんと眞智教育長（中央）

写 脳活性化へ、施設入居者に記憶たどる
真で懐かしむ昭和の能登町

宇出津新港の介護施設「ケアハウス縄文」で7月26日、「懐かし写真館」が開かれ、83～99歳の入居者14人が当時の記憶や様子を思い出して語り合いました。

町教育委員会事務局学芸員の寺口さんが、戦前から昭和40年代に撮影された写真100枚について解説。80代の女性入居者は「昔はクジラだけでなく、イルカが揚がったこともある。食べたろうまかった。」と振り返っていました。



寺口さん（左）の解説に見入る入居者たち

花火を楽しむ園児と見守る消防署員ら



正 鶴川保育所で「おもちゃ花火教室」
しく学んで安全に楽しもう

8月2日、鶴川保育所で、町女性防火クラブと能登消防署によるおもちゃ花火教室が開催されました。

花火をする時は、水を用意する。燃えやすいものに向けない。風の強い時には遊ばない。などの注意点や正しい花火の楽しみ方を学んだ園児らは、実際にひとりずつ手持ち花火を体験しました。

花火の後は、防火服を身につけての放水体験も行なわれ、園児たちは消防士の気分を味わっていました。

大型カヌー体験する流山市の児童たち



能 流山市の学生が能登町を満喫
登の自然体験学習ツアー

今年で16回目となる「能登の自然体験学習ツアー」。今年は7月26日から28日にかけて実施し、39人の流山市児童が参加しました。スノーケリング体験や遊覧船では、能登の豊かな自然を満喫しました。また、大型カヌー体験では、力を合わせて無事目的地まで到着することができました。最終日は、イカの駅つくモールでお土産購入やイカキングとの記念撮影をし、2泊3日のツアーを思う存分楽しみました。

夜 キリコと灯りの祭典 ござれ祭り
空に鮮やかな花火もたらす

やなぎだ植物公園で8月19日、ござれ祭りが開催され、町内の各地区から集まるキリコ5基が芝生広場に勢揃いしました。

大勢の観客が園内に訪れており、ステージでは太鼓の演奏や地元団体による踊りや歌謡ショーが行なわれ、人々を魅了しました。夜には多くの花火が打上げられ、ドローンを利用したパフォーマンスも合わせり夏の夜空を彩りました。



クライマックスを飾る打上げ花火

100台のドローンによる夜空の光ショー▼



▲多くの飲食テントに並ぶ参列者たち

写真：辻野 実

まちの出来事

や 寄附感謝状贈呈式
なぎだ植物公園観光客増加へ

7月27日、株式会社日成開発の取締役社長、水木盛壽さんよりやなぎだ植物公園の観光客増加推進のために能登町に多額の寄付をいただいたことによる寄附感謝状贈呈式が行なわれました。

柳田地区出身で金沢能登町会の会長を務める水木さんは以前にも寄附を行なっており、「生まれた場所を大切にしていきたい。地域資源の活用に弾みがつけば嬉しい。」と地元への思いを語りました。



大森町長から感謝状を受取った水木取締役社長

星稜学生たちと共に地区を巡行するキリコ



山 祭礼学生担ぎ手ボランティア募集事業
山口夏祭りへ星稜学生が参加

8月18日、山口地区の祭礼に金沢星稜大学の学生6人がキリコ担ぎの人足として参加し、古く味わいのあるキリコ1基、4年前に新造され金色に輝く神輿1基が町内を回りました。祭礼は地域住民にとって特別な行事ですが、少子高齢化が著しい過疎集落では、地域住民だけの巡行が厳しいのが現状で、山口地区でも、今回初めて人足を募集。学生の力を借りて、キリコ、神輿の巡行を行ない、祭礼は大いに盛り上がりました。